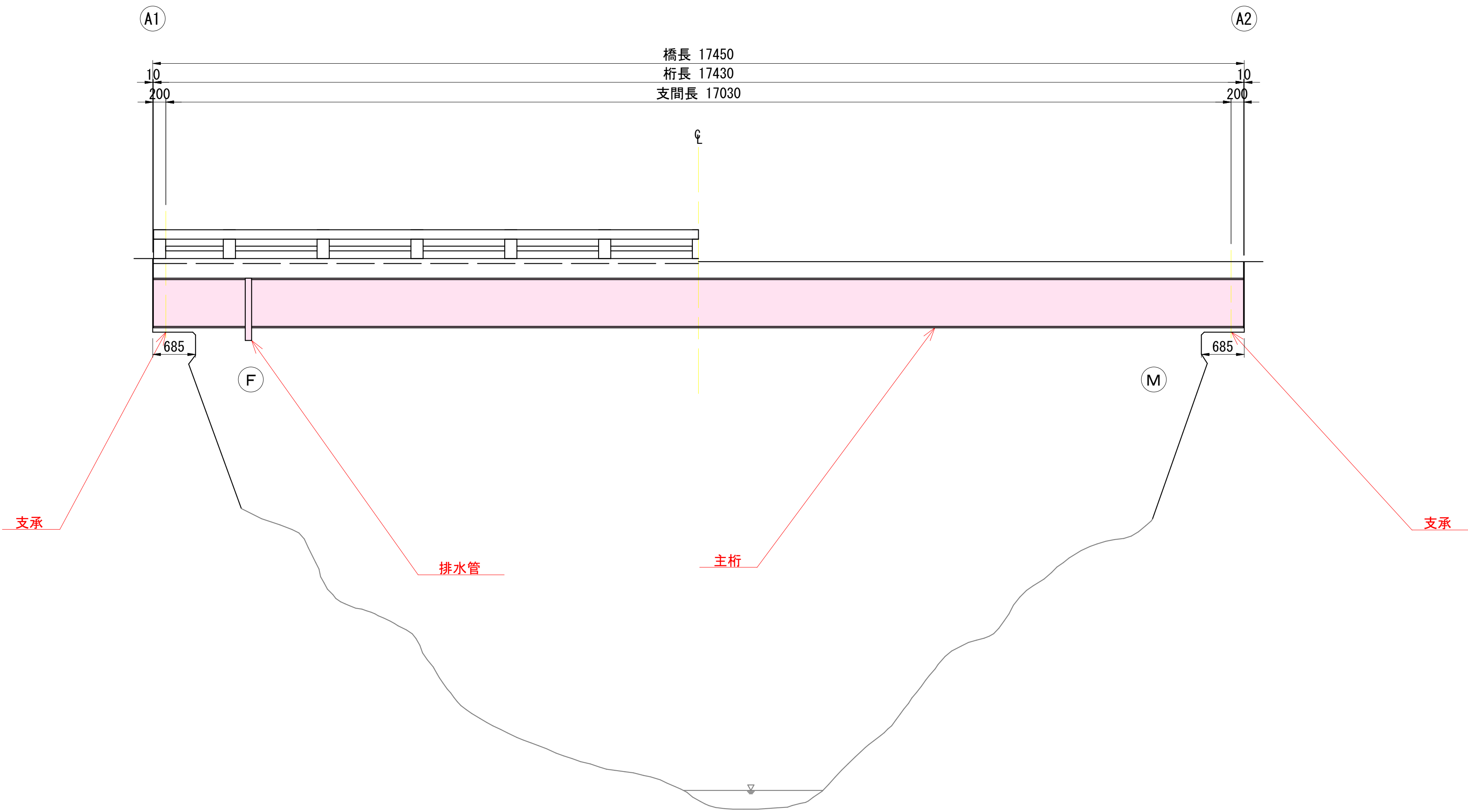


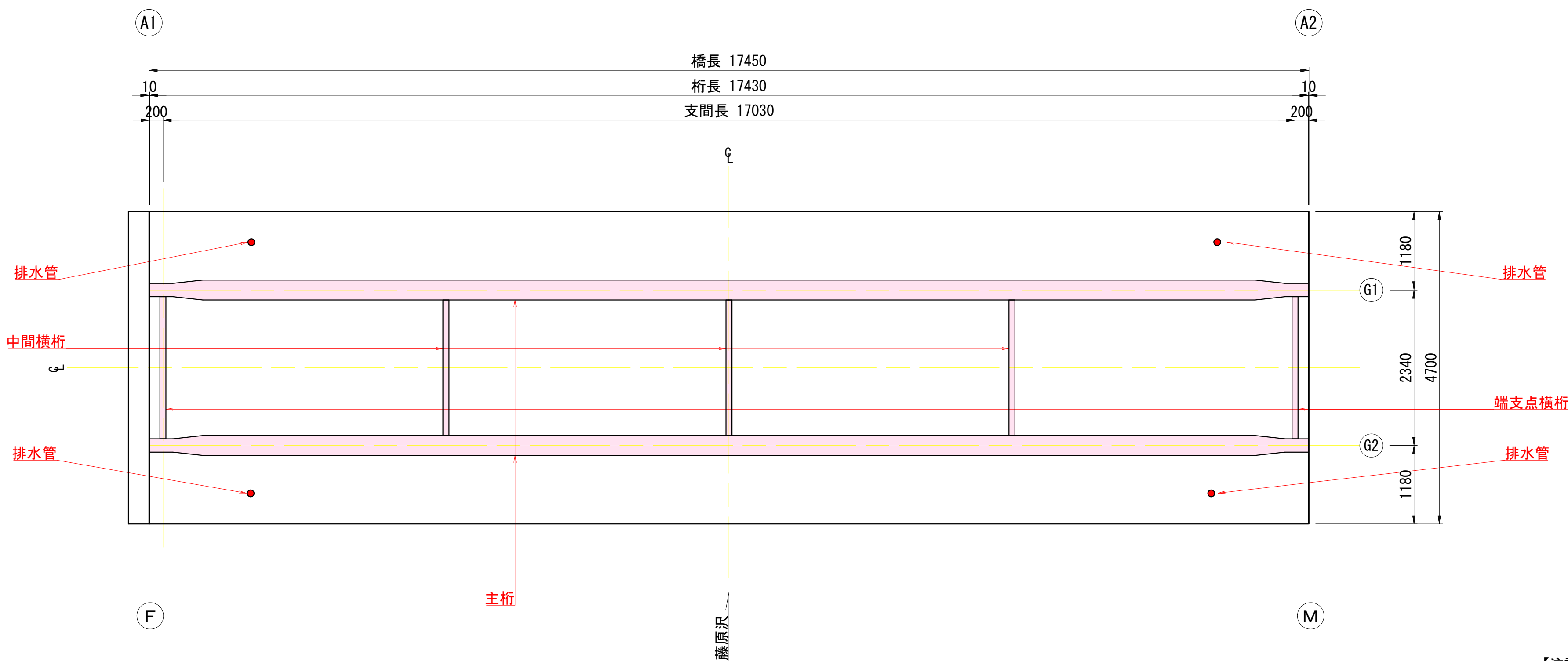
藤原沢橋 補修図その1

(塗装塗替工)

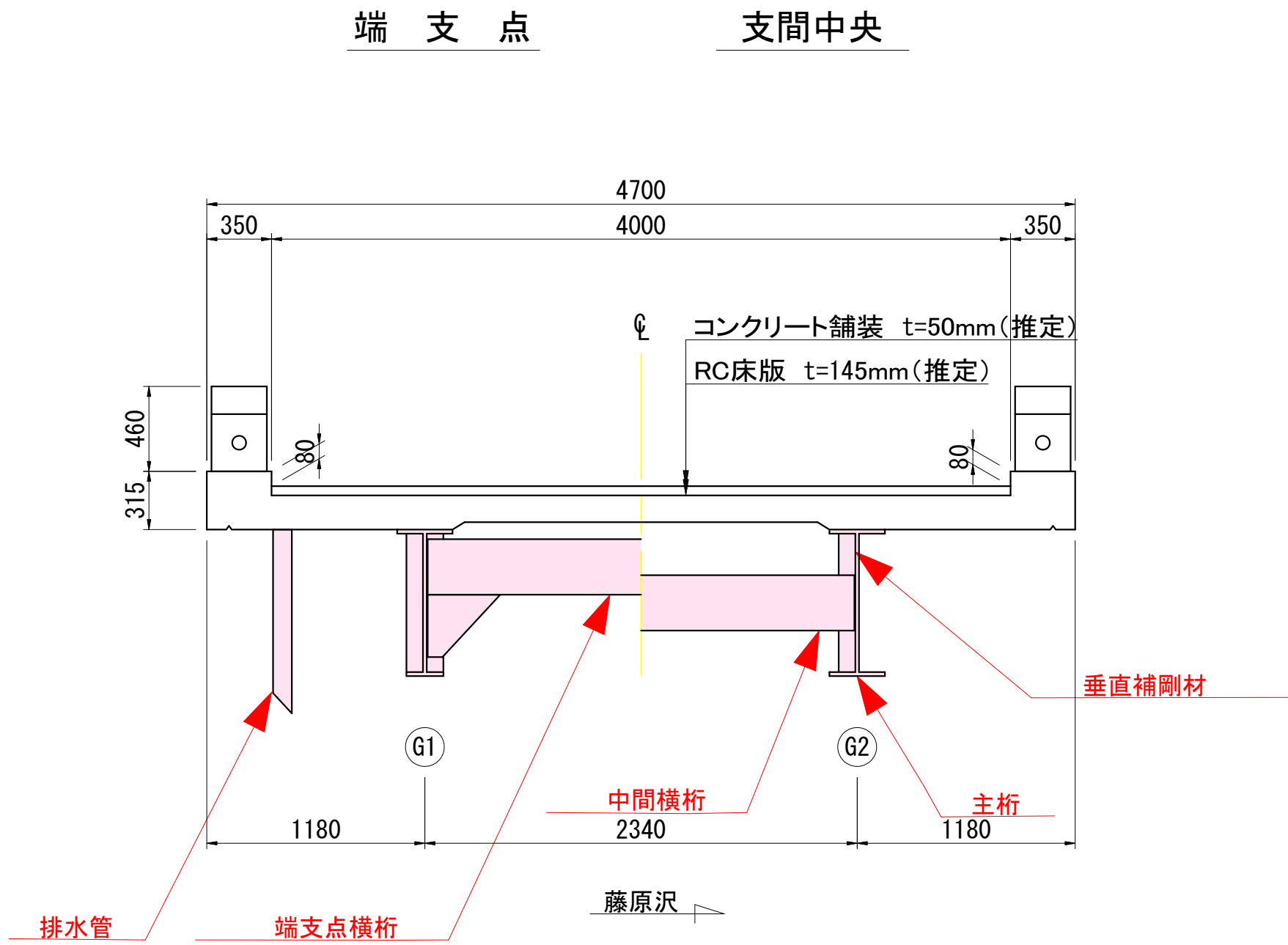
側面図 S=1:50



平面図 S=1:40



断面図 S=1:30



Rc-I 塗装系 (スプレー)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	目標膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	1 種			4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	75	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	60	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	60	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	30	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	25	1日～10日

※1：原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議のうえで、はけ、ローラーに変更できる。

※2：現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。

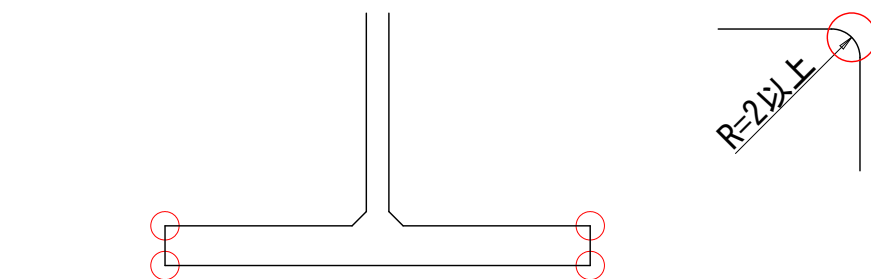
※3：プラスト処理による防せい度ISO Sa 2 1/2とする。

出典：鋼道路橋防食便覧 H26.3（日本道路協会）P. II-118

数量表

項 目	上部工 m ²	支 承 m ²	排水管 m	合 計 m ²
施工面積	98.28	0.72	1.21	100.21

エッジ部曲面仕上げ S=FREE



※ エッジ部は膜厚が確保されにくいことから、一般部と同等の塗膜性能を確保するため2R以上の面取りを行い、曲面仕上げとすること。

【注記】・図面上の寸法・形状は既存資料および現地計測から作図したものである。
・施工時にあたっては現地再計測を行い再度確認を行うこと。

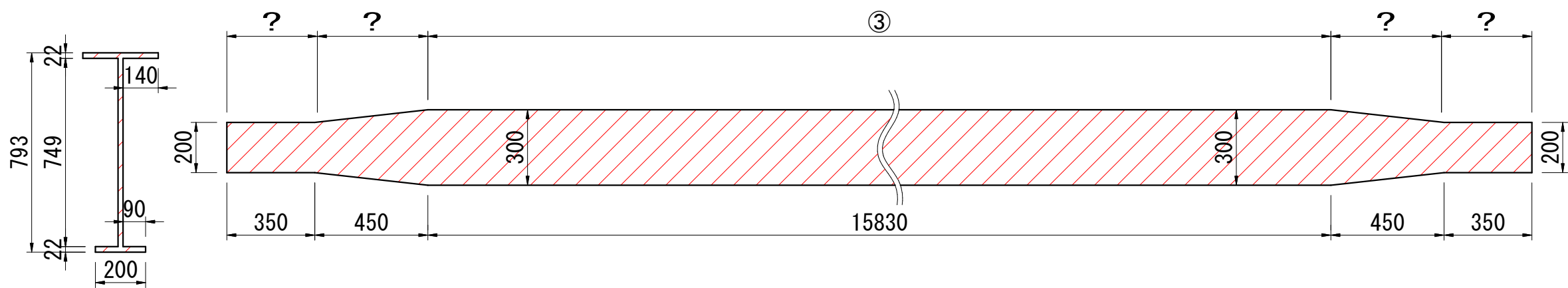
工事面	8林道工第1号 林道中之岐線藤原沢橋及び山毛澤沢橋PCB含有塗膜塗替工事		
図面名	藤原沢橋 補修図その1 (塗装塗替工)		
作成年月日	令和 7 年 2 月		
縮 尺	図 示	図面番号	1 / 10
会社名			
事業者名	魚沼市産業経済部農林整備課		

藤原沢橋 補修図その2

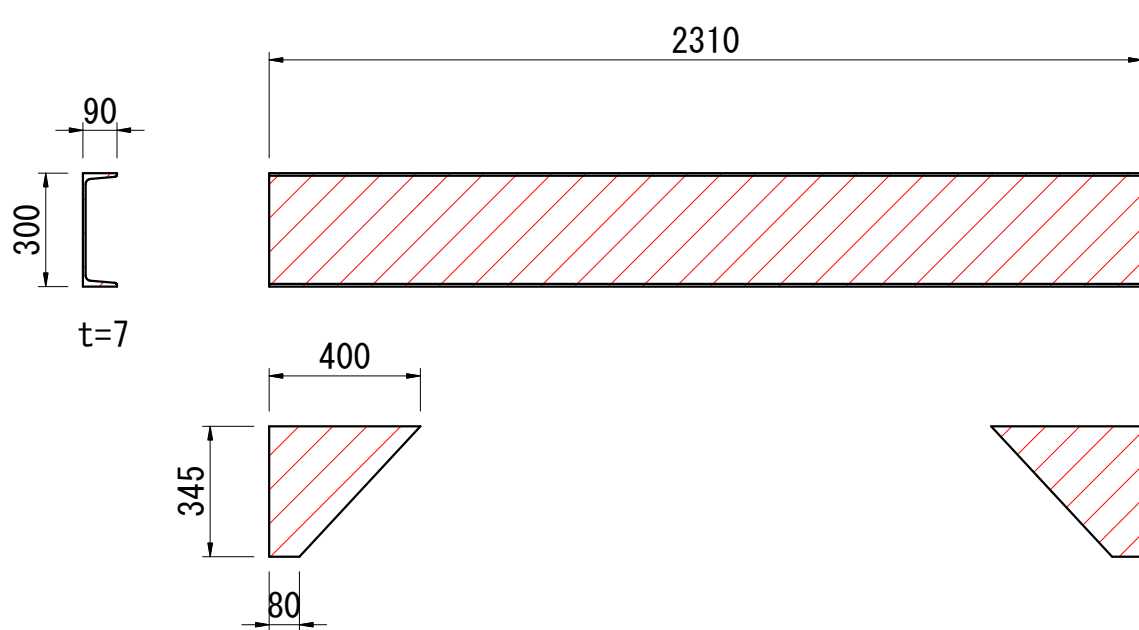
(塗装塗替工)

塗装塗替部材図

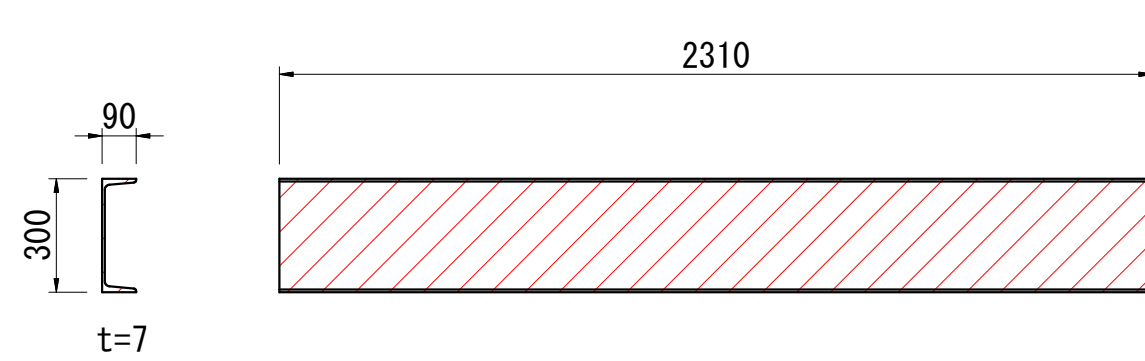
〈主 桁〉 S=1:20



〈端 横 桁〉 S=1:20

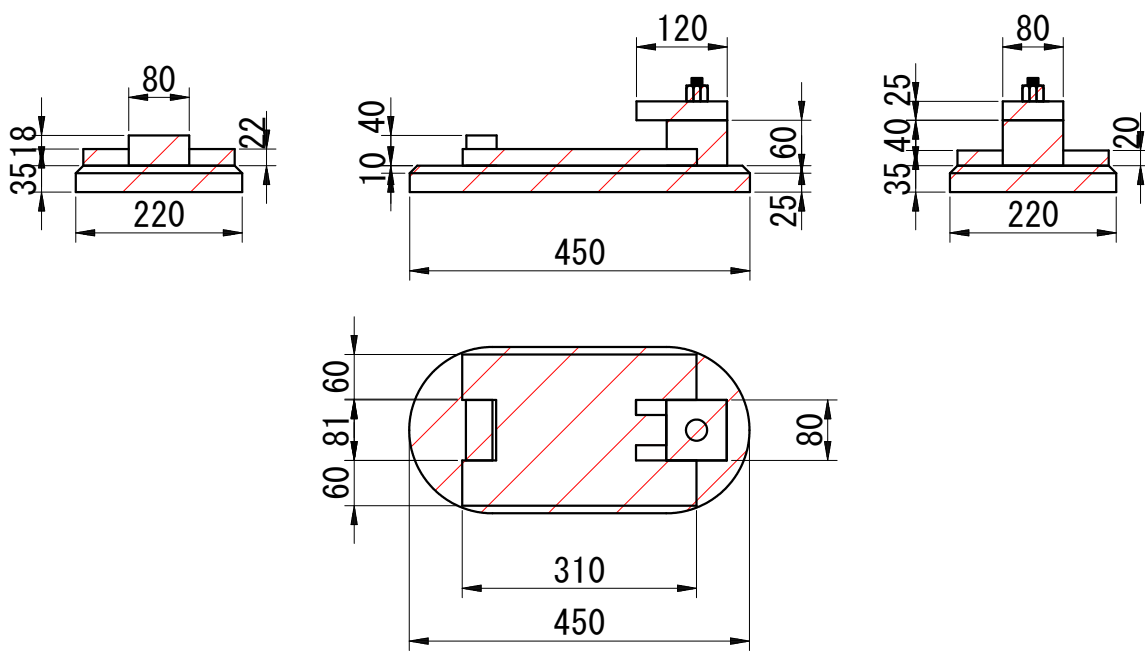


〈中 間 横 桁〉 S=1:20

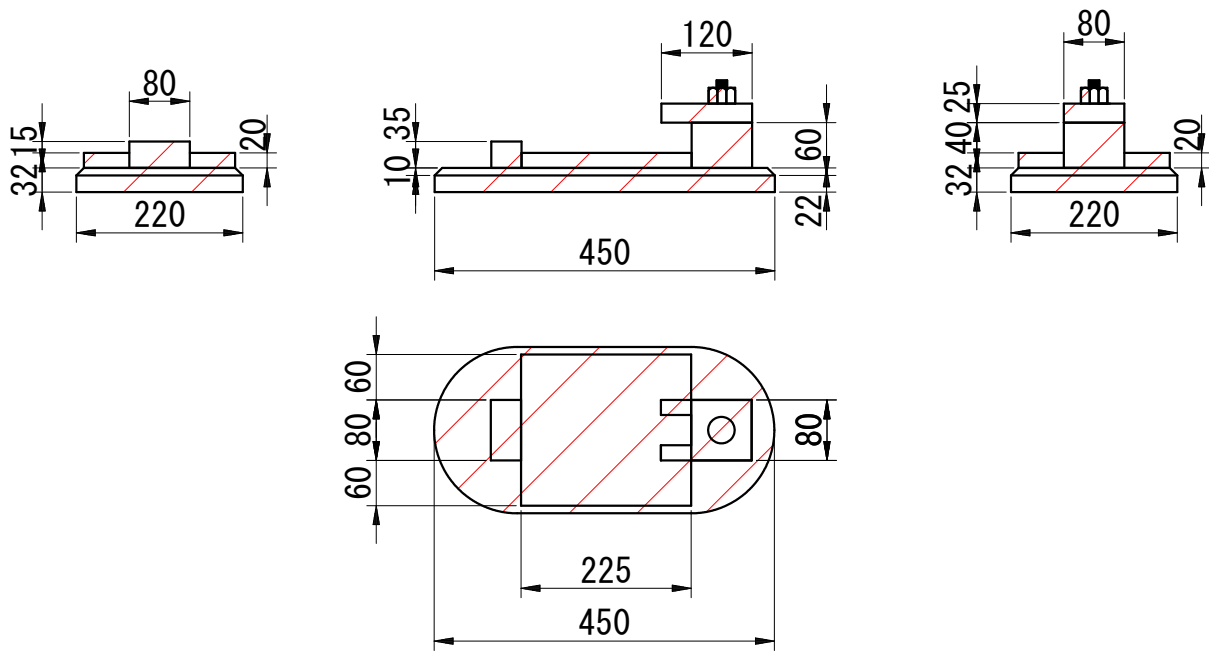


〈支 承〉 S=1:10

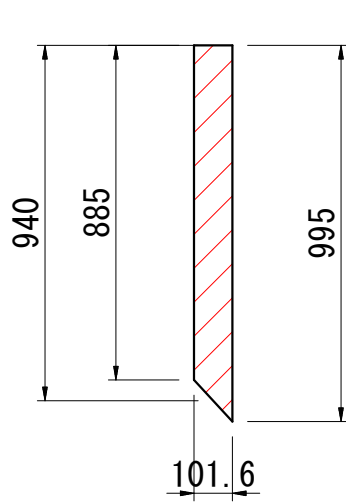
A1 (MOV)



A2 (FIX)



〈排水 管〉 S=1:20



【部材別数量表】

部 材	数 量	単 位	備 考
主 桁	84.806	m ² /本	N=2
端部横桁	4.371	m ² /箇所	N=2
中間横桁	6.556	m ² /箇所	N=3
垂直補剛材	1.887	m ² /箇所	N=14
排水 管	1.205	m ² /本	N=4
支 承	0.722	m ² /基	N=2

凡例

塗替え箇所

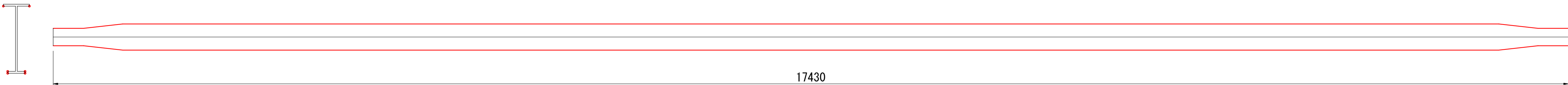
【注記】・図面上の寸法・形状は既存資料および現地計測から作図したものである。
・施工時にあたっては現地再計測を行い再度確認を行うこと。

工事名	8林道工第1号 林道中之岐線藤原沢橋及び山毛澤沢橋PCB含有塗装塗替工事		
図面名	藤原沢橋 補修図その2 (塗装塗替工)		
作成年月日	令和 7 年 2 月		
縮 尺	図 示	図面番号	2 / 10
会社名			
事業者名	魚沼市産業経済部農林整備課		

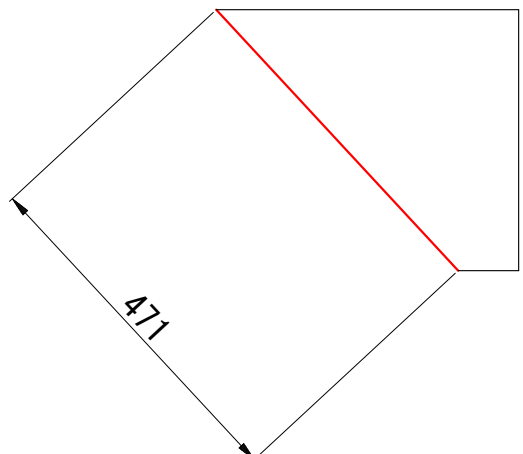
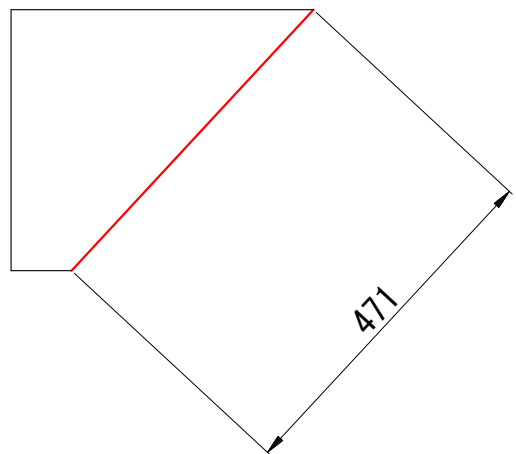
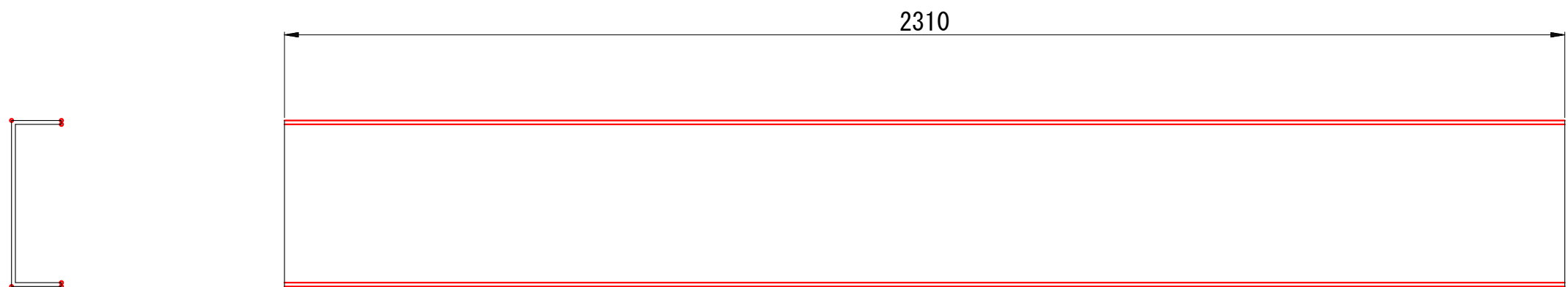
藤原沢橋 補修図その3
(塗装塗替工)

曲面加工部材

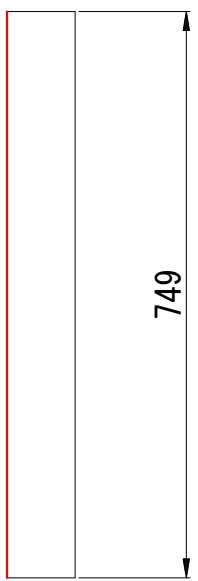
〈主 桁〉 S=1:30



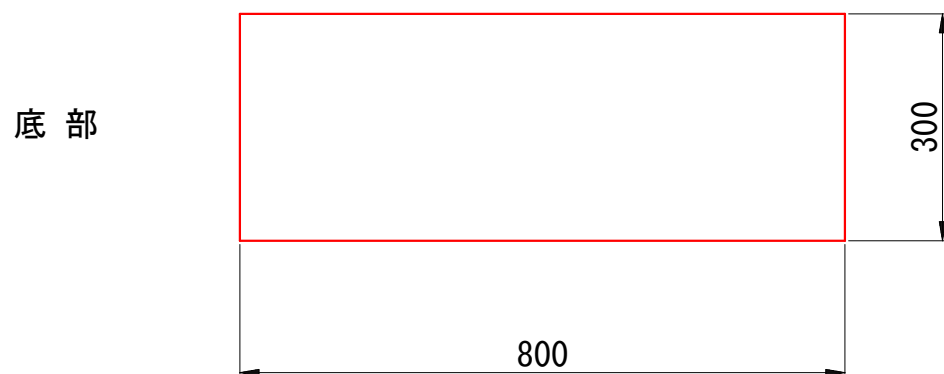
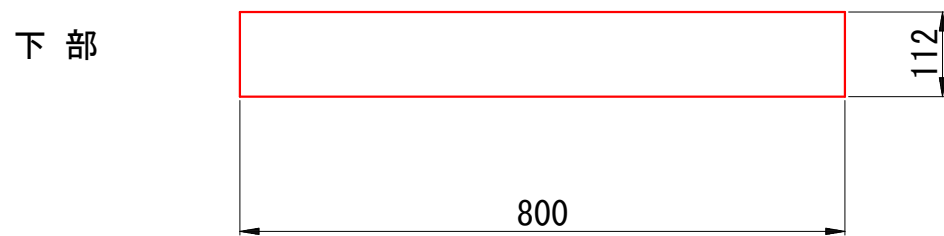
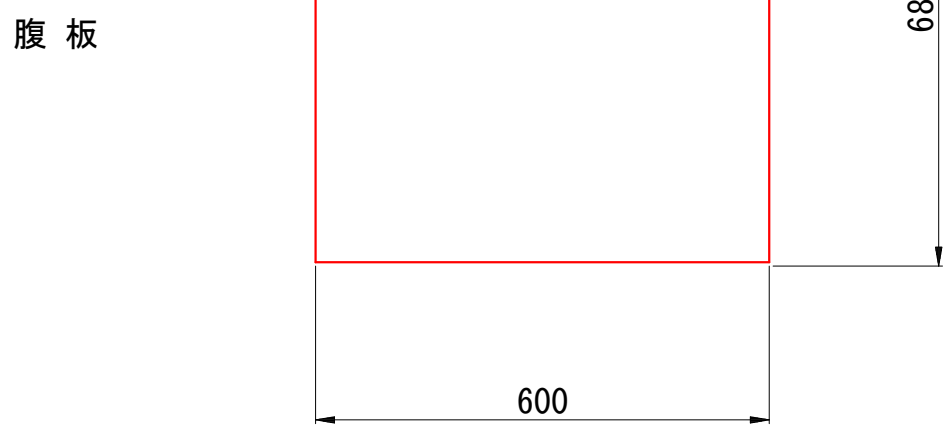
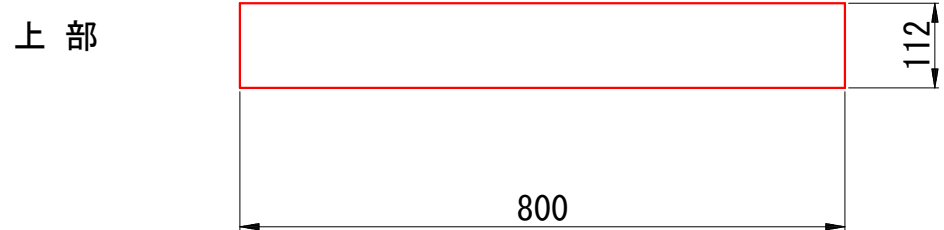
〈横桁・ブラケット〉 S=1:10



〈垂直補剛材〉 S=1:10



〈添接板〉 S=1:10



【曲面加工部材数量表】

部 材	数 量	延 長	単 位	備 考
主 桁	17.430m×6箇所×2本	209.2	m	
横 桁	2.310m×6箇所×5本	69.3	m	
ブラケット	0.471m×2箇所×4枚	3.8	m	
垂直補剛材	0.749m×2箇所×14本	21.0	m	
添接板（上部）	(0.800m×2箇所+0.112×2箇所)×8枚	14.6	m	
添接板（腹板）	(0.685m×2箇所+0.800×2箇所)×8枚	23.8	m	
添接板（下部）	(0.800m×2箇所+0.112×2箇所)×8枚	14.6	m	
添接板（底板）	(0.800m×2箇所+0.300×2箇所)×4枚	8.8	m	
	合 計	365.1	m	

凡例

— 曲面加工箇所

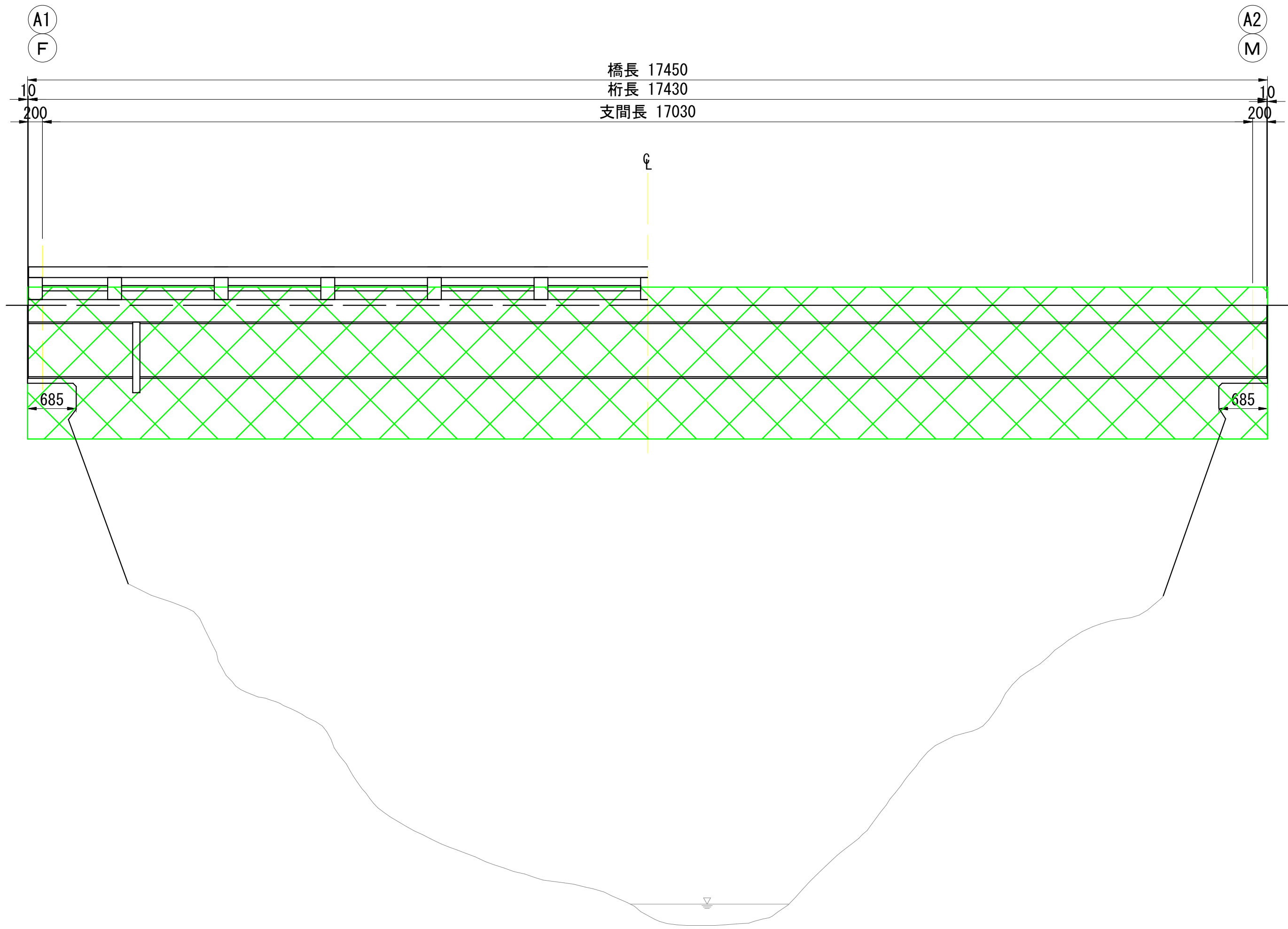
【注記】・図面上の寸法・形状は既存資料および現地計測から作図したものである。
・施工時にあたっては現地再計測を行い再度確認を行うこと。

工事名	8林道工第1号 林道中之岐線藤原沢橋及び山毛塚沢橋PCB含有塗装塗替工事		
図面名	藤原沢橋 補修図その3 (塗装塗替工)		
作成年月日	令和 7 年 2 月		
縮 尺	図 示	図面番号	3 /10
会社名			
事業者名	魚沼市産業経済部農林整備課		

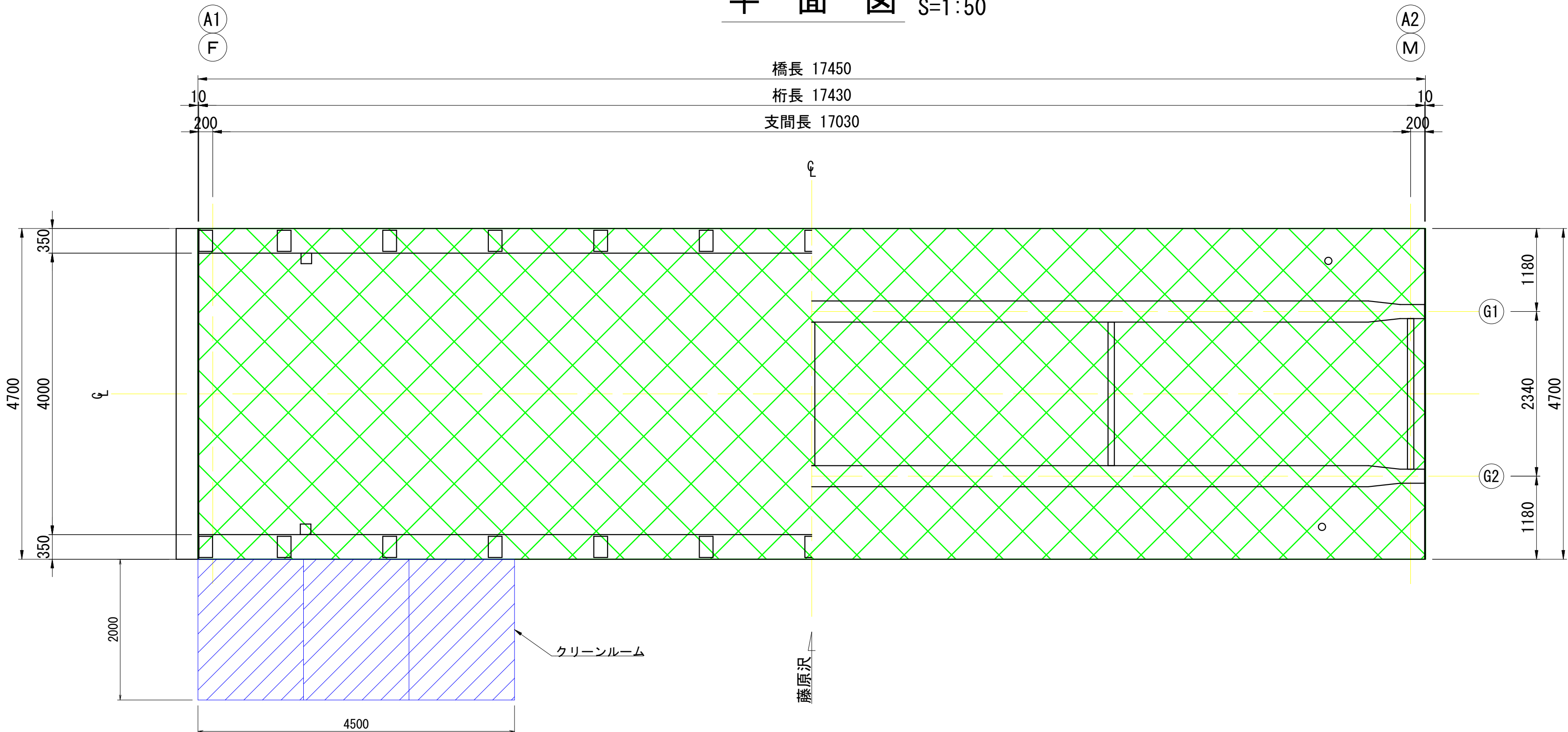
藤原沢橋 仮設図その1（参考）

（足場工）

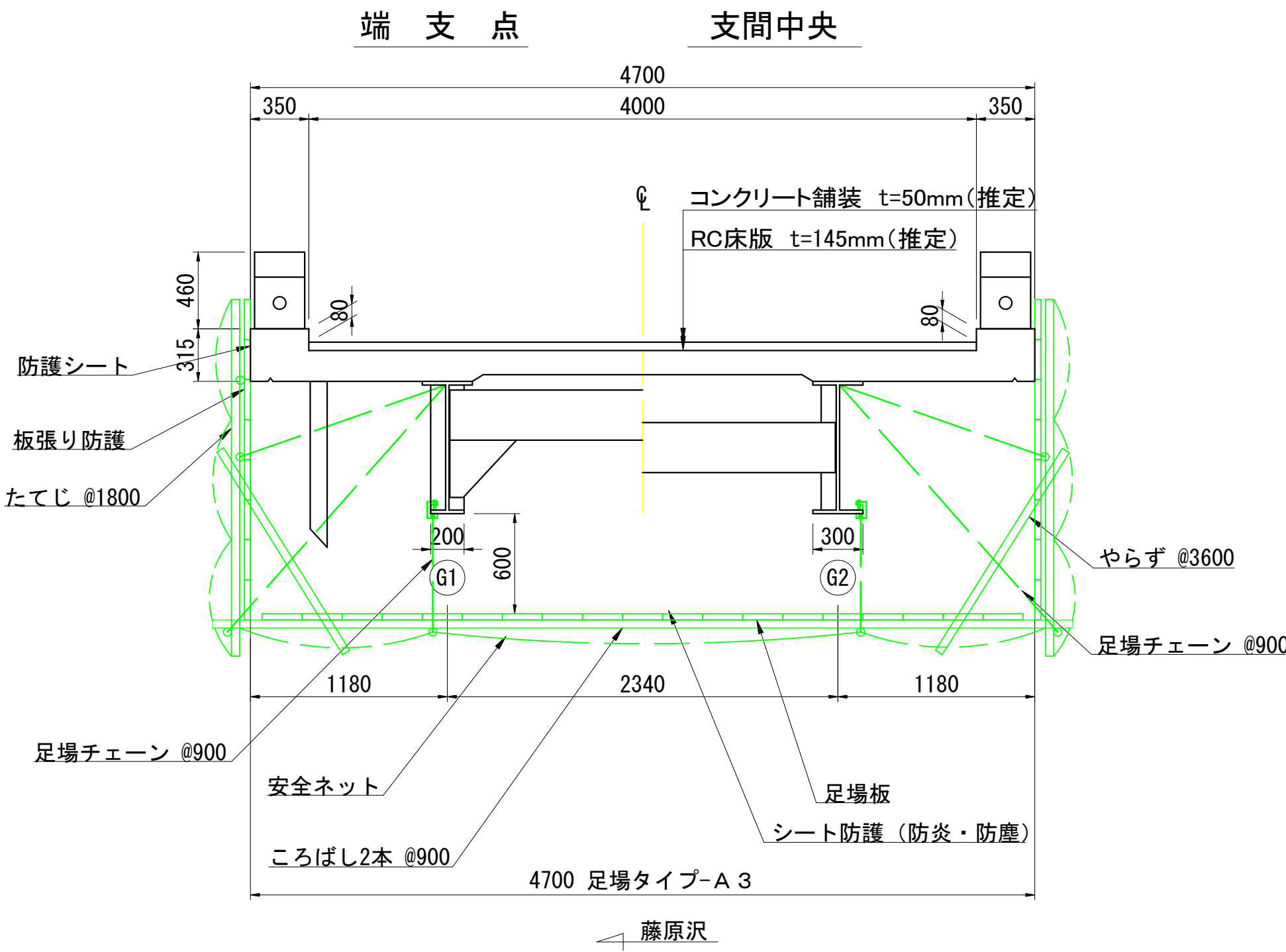
側面図 S=1:50



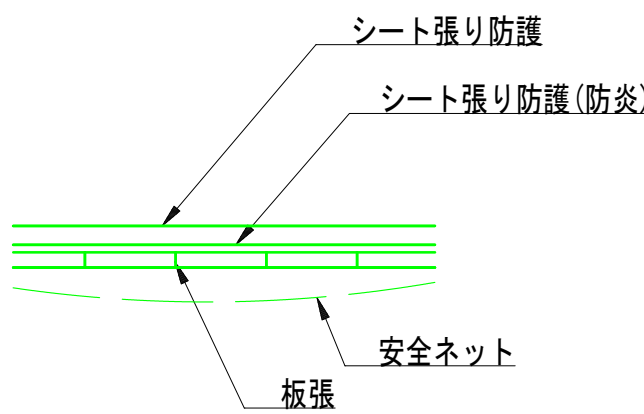
平面図 S=1:50



断面図 S=1:30



吊り足場詳細図 S=FREE



足場面積

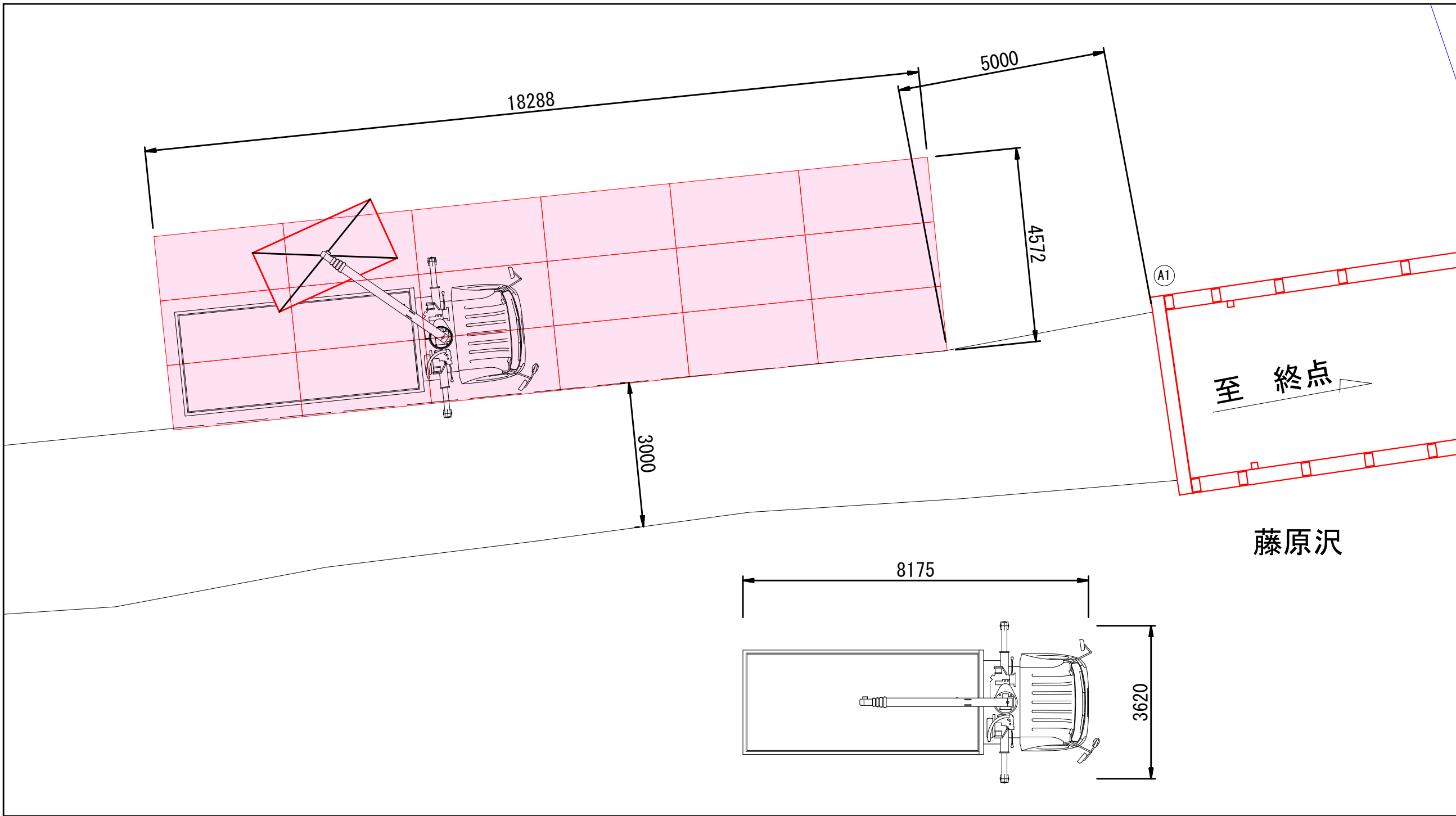
項目	算出式	面積
タイプ-A3 吊足場	17.450m × 4.700m	82.01 m ²
床面シート張り防護	17.450m × 4.700m	82.01 m ²
タイプ-B 朝顔（両側）	17.450m × 4.700m	82.01 m ²
板張り防護	17.450m × 4.700m	82.01 m ²
シート張り防護	17.450m × 4.700m	82.01 m ²
プラスト養生シート	17.450m × 4.700m	82.01 m ²

【注記】・図面上の寸法・形状は既存資料および現地計測から作図したものである。
・施工時にあたっては現地再計測を行い再度確認を行うこと。

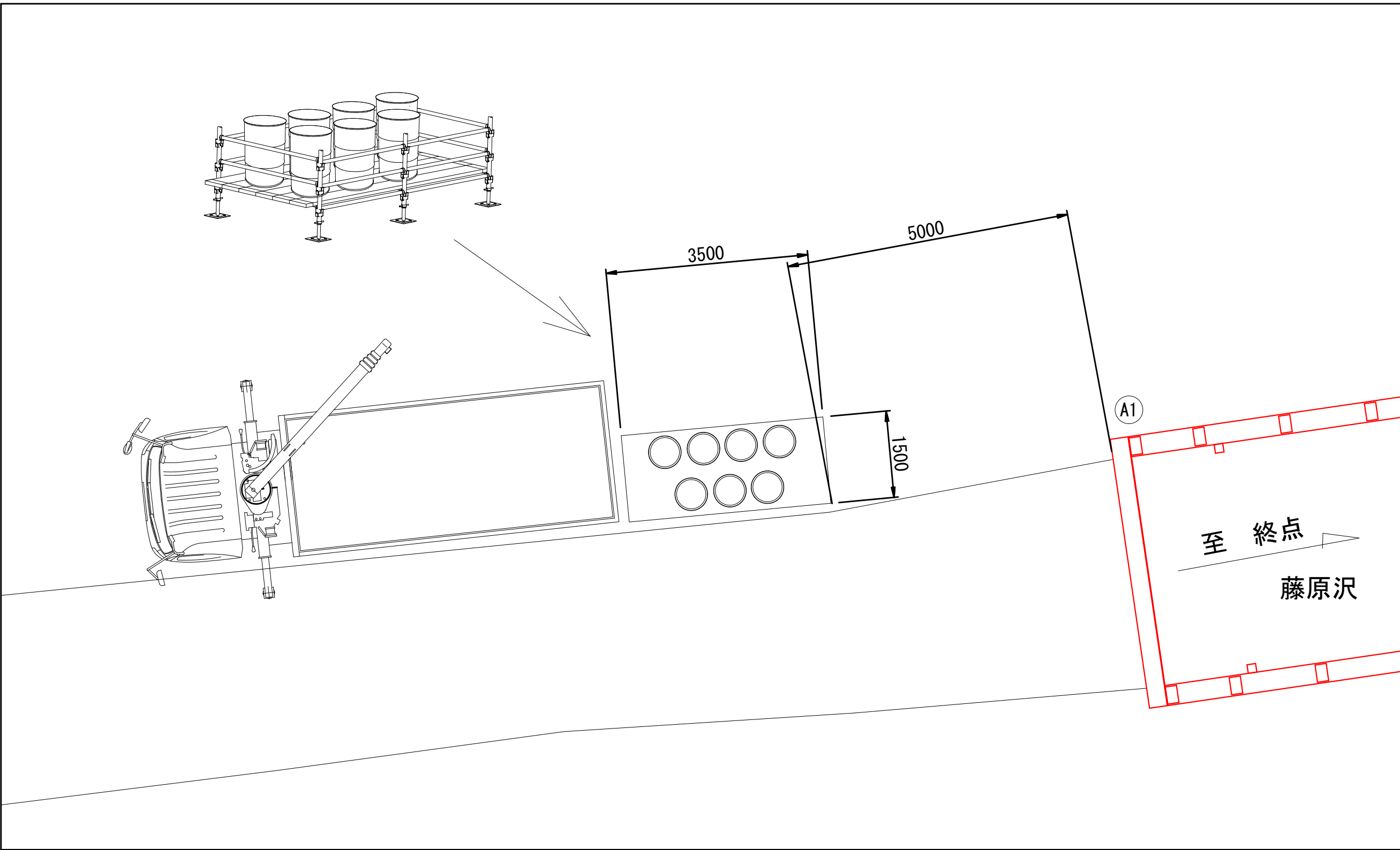
工事名	8林道工第1号 林道中之岐線藤原沢橋及び山毛澤沢橋PCB含有差込梁架設工事		
図面名	藤原沢橋 仮設図その1（参考） （足場工）		
作成年月日	令和7年2月		
縮尺	図示	図面番号	4/10
会社名			
事業者名	魚沼市産業経済部農林整備課		

藤原沢橋 仮設図その2（参考）
（施工ヤード）

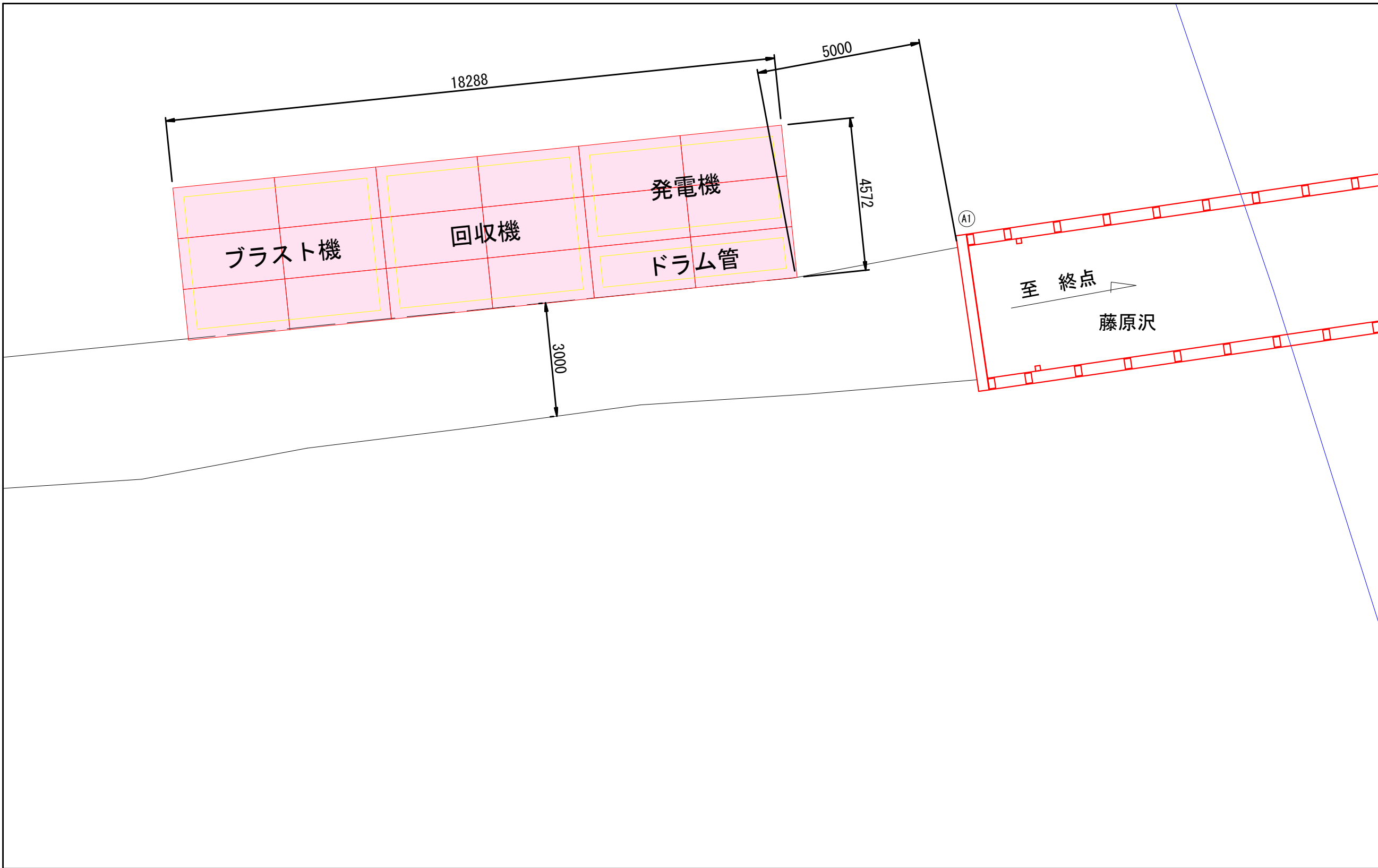
Step1：敷鉄板敷設



Step3：回収およびドラム管配置



Step2：ブラストマシン配置



数量表

項 目	面積 (㎡)	枚 数	重量 (t)
敷鉄板 (22×1524×3048)	83.6	18 枚	14.4

項 目	面 積
仮置き場	5.25掛㎡

【注記】・図面上の寸法・形状は既存資料および現地計測から作図したものである。
・施工時にあたっては現地再計測を行い再度確認を行うこと。

工事名	8林道工第1号 林道中之岐線藤原沢橋及び山毛澤沢橋PCB含有塗膜塗替工事		
図面名	藤原沢橋 仮設図その2（参考） （施工ヤード）		
作成年月日	令和 7 年 2 月		
縮 尺	図 示	図面番号	5 / 10
会社名			
事業者名	魚沼市産業経済部農林整備課		

(塗装塗替工)

Technical drawing of a bridge cross-section. The drawing shows a rectangular structure with a central vertical axis labeled '山毛櫟' (Shimogaki). The overall width is 17320 (橋長), 17300 (桁長), and 16900 (支間長). The overall height is 4700. The drawing includes labels for '排水管' (Drainage pipe), '端支点横桁' (End support cross beam), '中間横桁' (Intermediate cross beam), and '排水管' (Drainage pipe). The drawing is divided into sections A1, A2, F, and M. The drawing is labeled with dimensions: 10, 200, 1150, 2400, 4700, 10, 200, 1150, 2400, 4700. The drawing is labeled with '山毛櫟' (Shimogaki) and '山毛櫟' (Shimogaki).

Technical drawing of a bridge structure, showing cross-section and elevation views with dimensions and labels.

Dimensions:

- Overall width: 4700
- Overall length: 4000
- End overhangs: 350 (each side)
- Top deck height: 505
- Deck thickness: 110
- Side structure height: 380
- Bottom structure height: 794
- Span length: 2400
- End overhangs (bottom): 1150 (each side)

Labels and Notes:

- 端 (End)
- 支 (Support)
- 点 (Point)
- 支間中央 (Center of span)
- コンクリート舗装 t=50mm (推定) (Concrete paving t=50mm (estimated))
- RC床版 t=175mm (推定) (RC deck t=175mm (estimated))
- 排水管 (Drainage pipe)
- 端支点横桁 (End support cross beam)
- 中間横桁 (Intermediate cross beam)
- 山毛櫟沢 (Mountain oak)
- 主桁 (Main beam)
- 垂直補剛材 (Vertical stiffener)

塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/㎡)	目 標 膜 厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	1 種			4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	75	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	60	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	60	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	30	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	25	1日～10日

※1：原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議のうえで、はけ、ローラーに変更できる。
 ※2：現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。
 ※3：プラスチック処理による防せいでISO Sa 2 1/2とする。
 出典：鋼道橋防食便覧 H26.3（日本道路協会）P. II-118

項 目	上 部 工 m ³	支 承 m ³	排水管 m	合 計 m ³
施工面積	95.43	0.83	1.13	97.39

※ エッジ部は膜厚が確保されにくいことから、一般部と同等の塗膜性能を確保するため2R以上の面取りを行い、曲面仕上げとすること。

【注記】・図面上の寸法・形状は既存資料および現地計測から作図したものである。
・施工時にあたっては現地再計測を行い再度確認を行うこと。

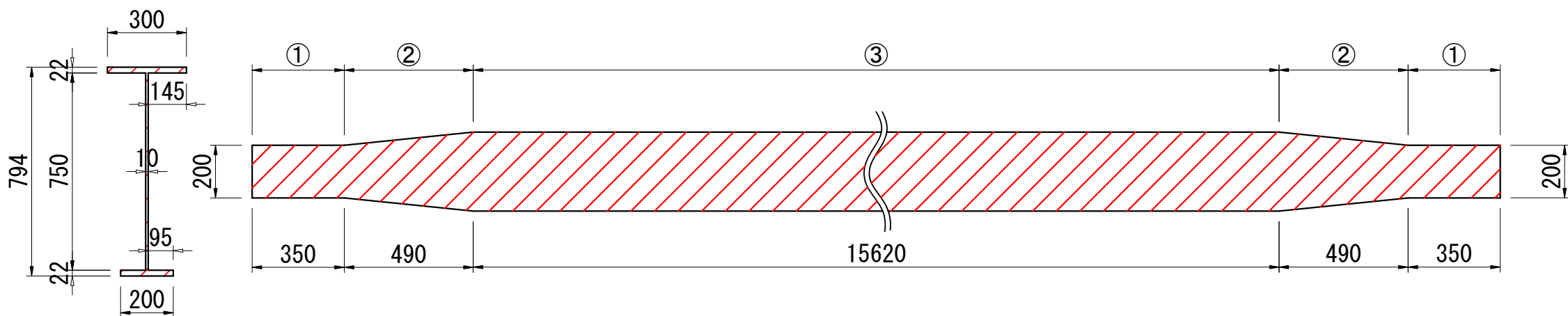
工事名	8林道工第1号 林道中之岐線藤原沢橋及び山毛澤沢橋PC6含有渡梁塗装工事		
図面名	山毛澤沢橋 補修図その1 (塗装塗装工)		
作成年月日	令和 7 年 2 月		
縮 尺	図 示	図面番号	6 / 10
会社名			
事業者名	魚沼市産業経済部農林整備課		

山毛櫨沢橋 補修図その2

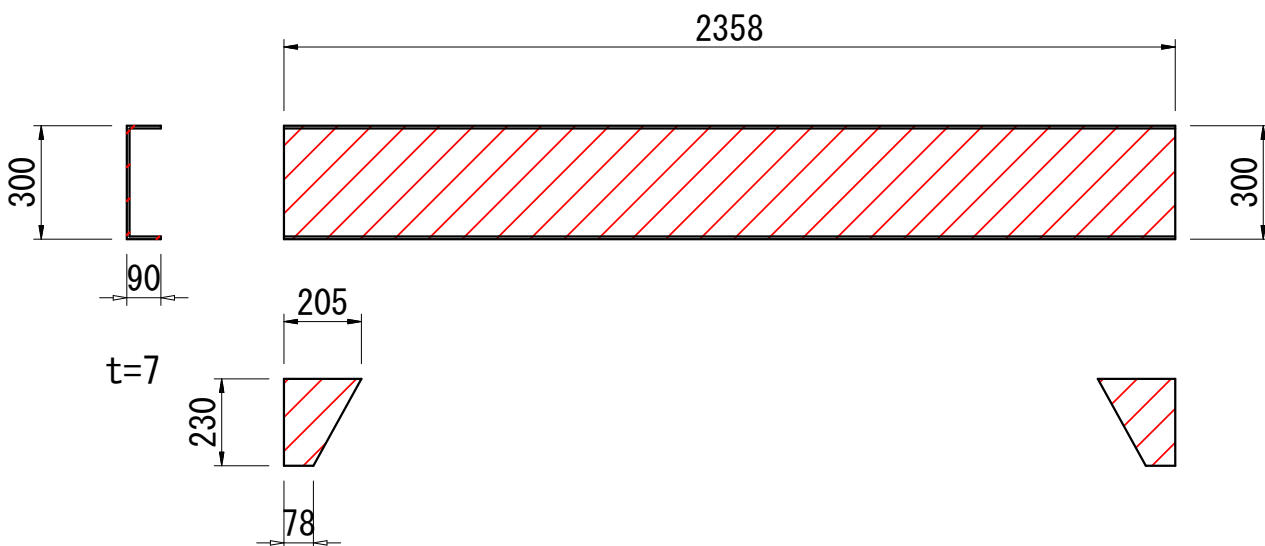
(塗装塗替工)

塗装塗替部材図

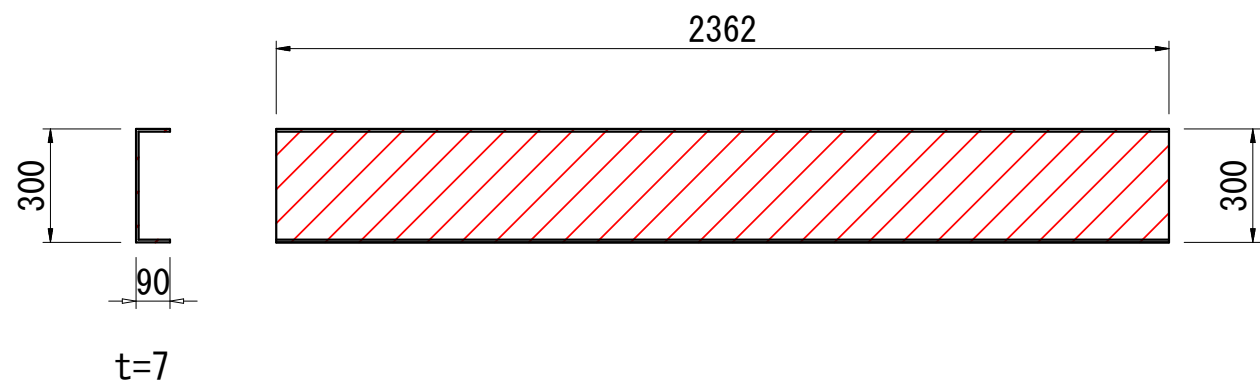
〈主 桁〉 S=1:20



〈端 横 桁〉 S=1:20

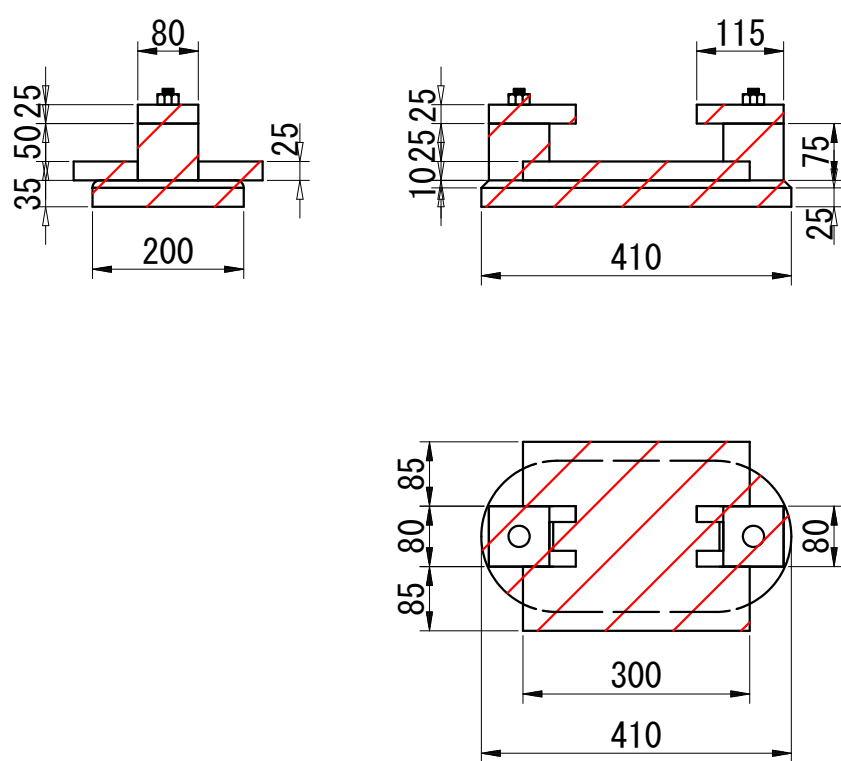


〈中 間 横 桁〉 S=1:20

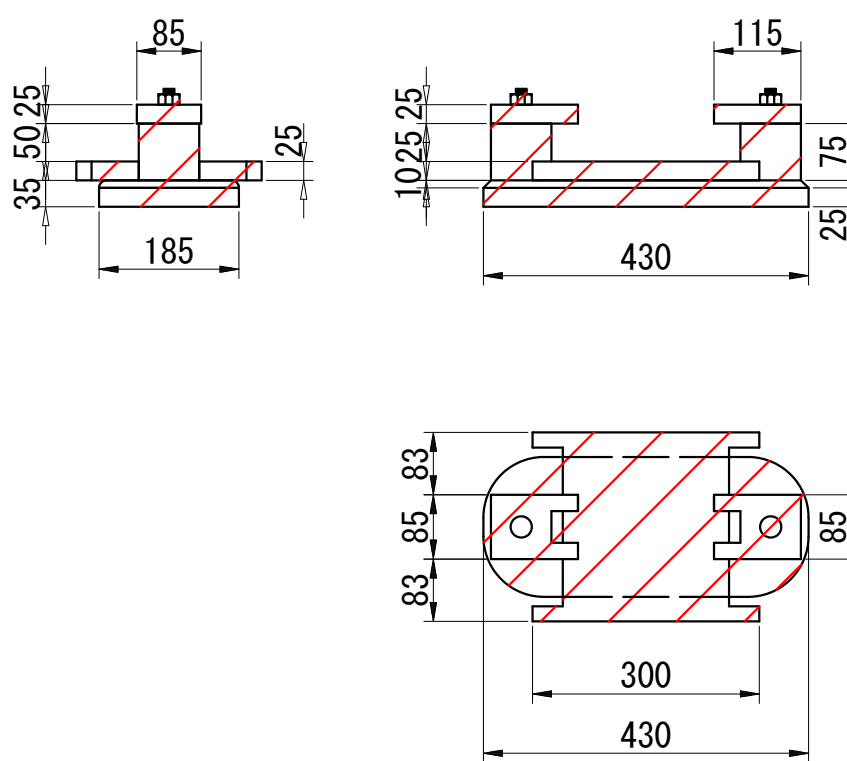


〈支 承〉 S=1:10

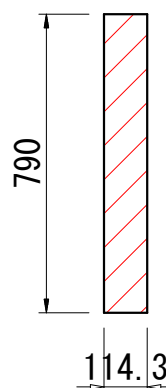
A1 (MOV)



A2 (FIX)



〈排水管〉 S=1:20



【部材別数量表】

部 材	数 量	単位	備 考
主 桁	84.532	m ³ /本	N=2
端部横桁	4.469	m ³ /箇所	N=2
中間横桁	4.461	m ³ /箇所	N=2
垂直補剛材	1.710	m ³ /箇所	N=12
排水管	1.132	m ³ /本	N=4
支 承	0.830	m ³ /基	N=2

凡例

塗替え箇所

【注記】・図面上の寸法・形状は既存資料および現地計測から作図したものである。
・施工時にあたっては現地再計測を行い再度確認を行うこと。

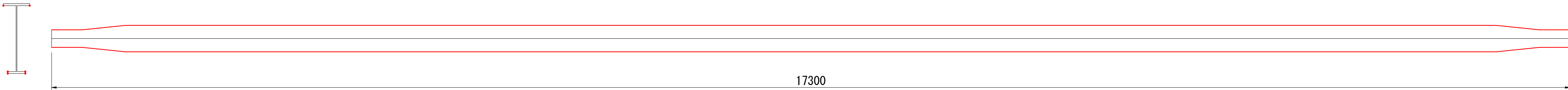
工事名	8林道工第1号 林道中之岐線藤原沢橋及び山毛櫨沢橋PCB含有塗膜塗替工事		
図面名	山毛櫨沢橋 補修図その2 (塗装塗替工)		
作成年月日	令和 7 年 2 月		
縮 尺	図 示	図面番号	7 / 10
会社名			
事業者名	魚沼市産業経済部農林整備課		

山毛櫟沢橋 補修図その3

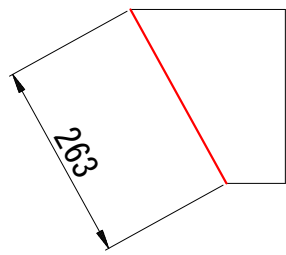
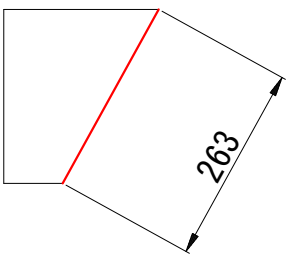
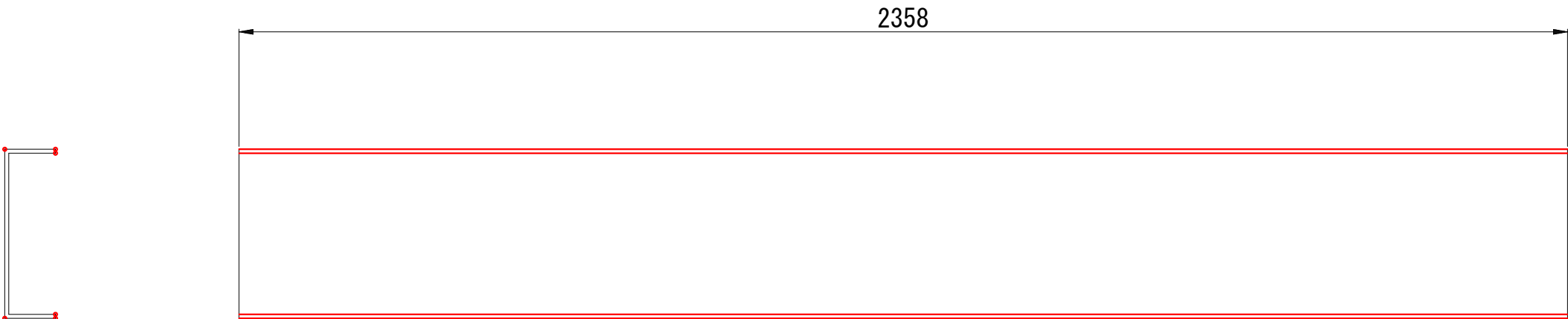
(塗装塗替工)

曲面加工部材

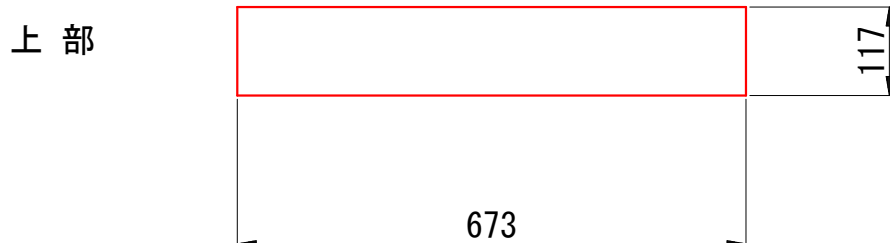
〈主 桁〉 S=1:30



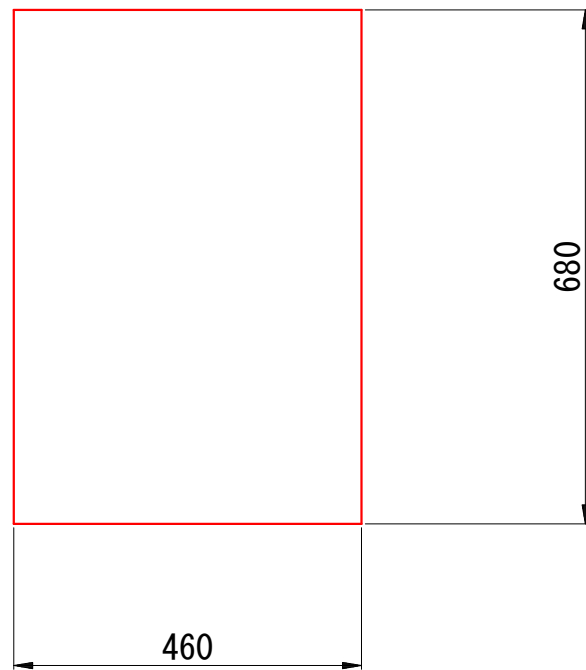
〈端部横桁・ブラケット〉 S=1:10



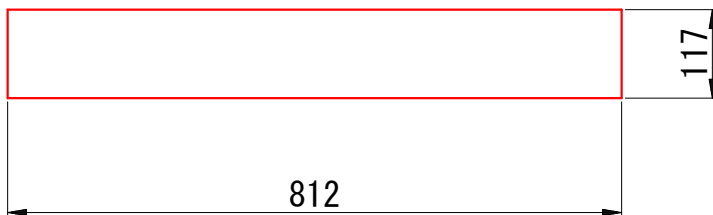
〈添 接 板〉 S=1:10



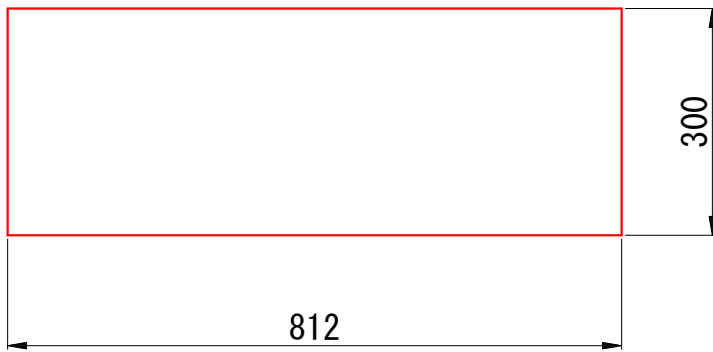
腹 板



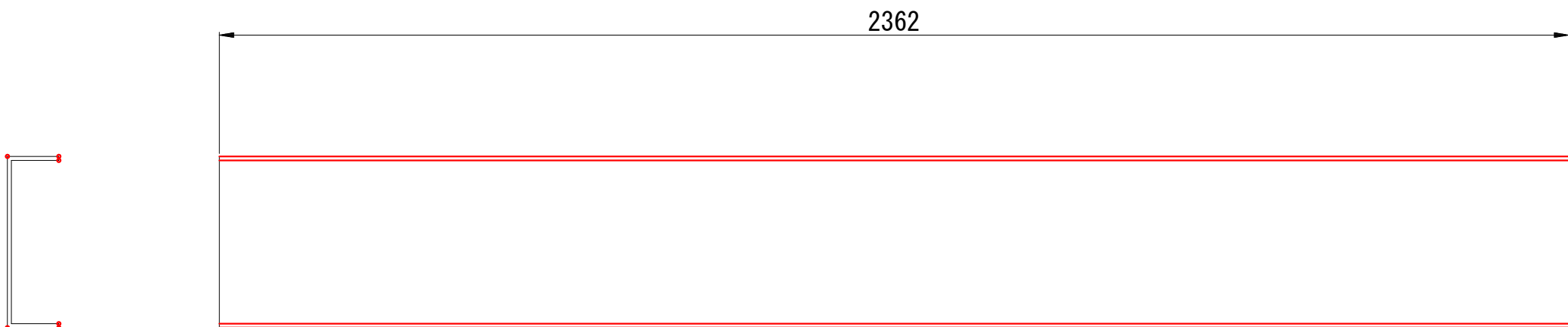
下 部



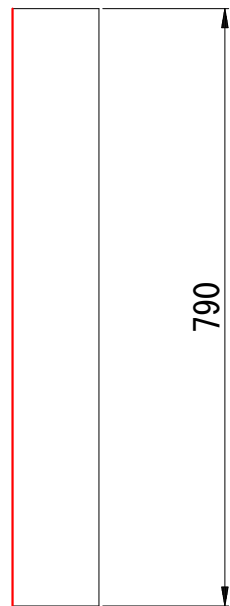
底 部



〈中 間 横 桁〉 S=1:10



〈垂直補剛材〉 S=1:10



【曲面加工部材数量表】

部 材	数 量	延 長	単 位	備 考
主 桁	17.300m×6箇所×2本	207.6	m	
端部横桁	2.358m×6箇所×2本	28.3	m	
中間横桁	2.362m×6箇所×2本	28.3	m	
ブラケット	0.263m×2箇所×4枚	2.1	m	
垂直補剛材	0.790m×2箇所×12本	19.0	m	
添接板（上部）	(0.673m × 2箇所 + 0.117 × 2箇所) × 4枚	6.3	m	
添接板（腹板）	(0.460m × 2箇所 + 0.680 × 2箇所) × 4枚	9.1	m	
添接板（下部）	(0.812m × 2箇所 + 0.117 × 2箇所) × 4枚	7.4	m	
添接板（底板）	(0.812m × 2箇所 + 0.300 × 2箇所) × 2枚	4.4	m	
	合 計	312.5	m	

凡例

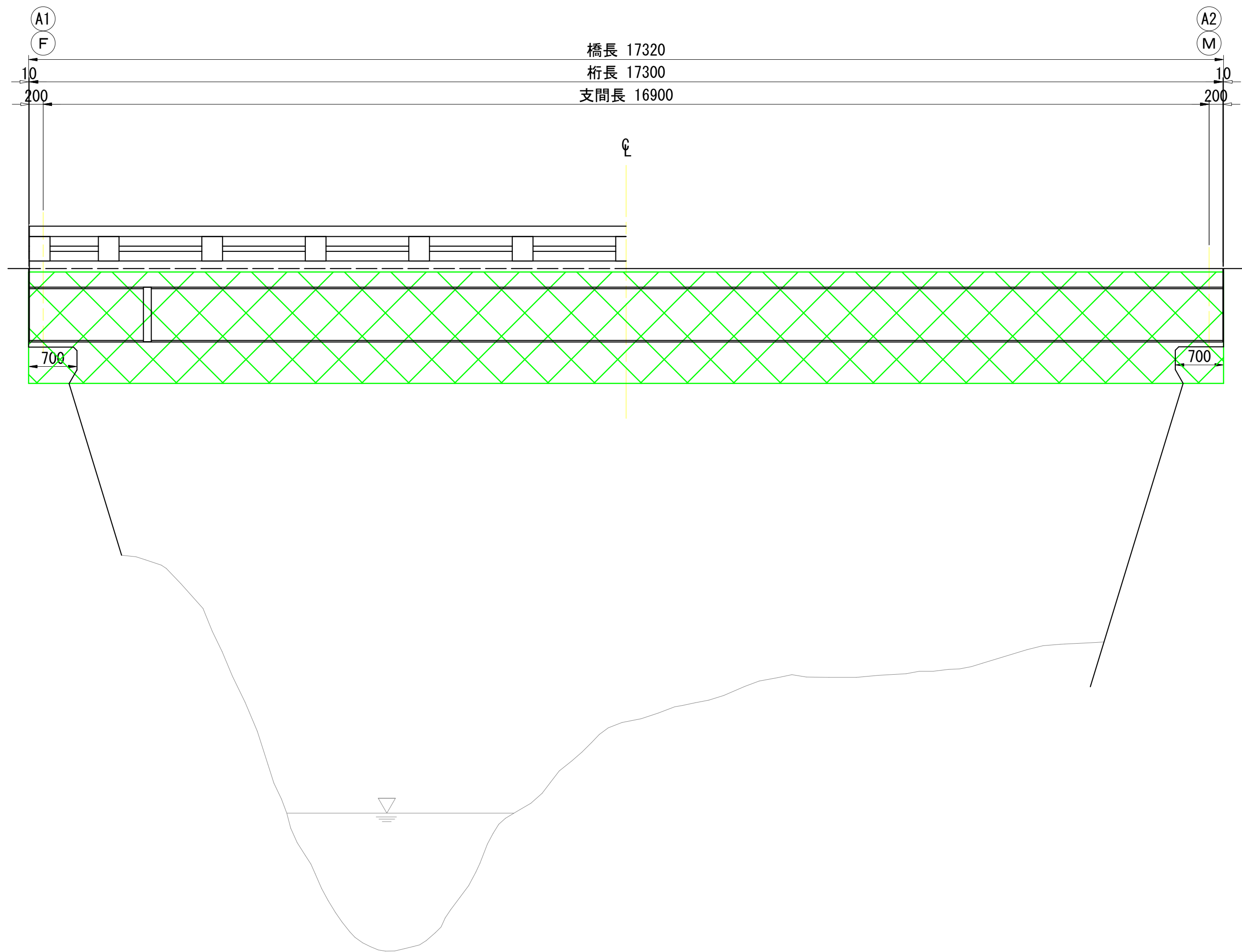
— 曲面加工箇所

【注記】・図面上の寸法・形状は既存資料および現地計測から作図したものである。
・施工時にあたっては現地再計測を行い再度確認を行うこと。

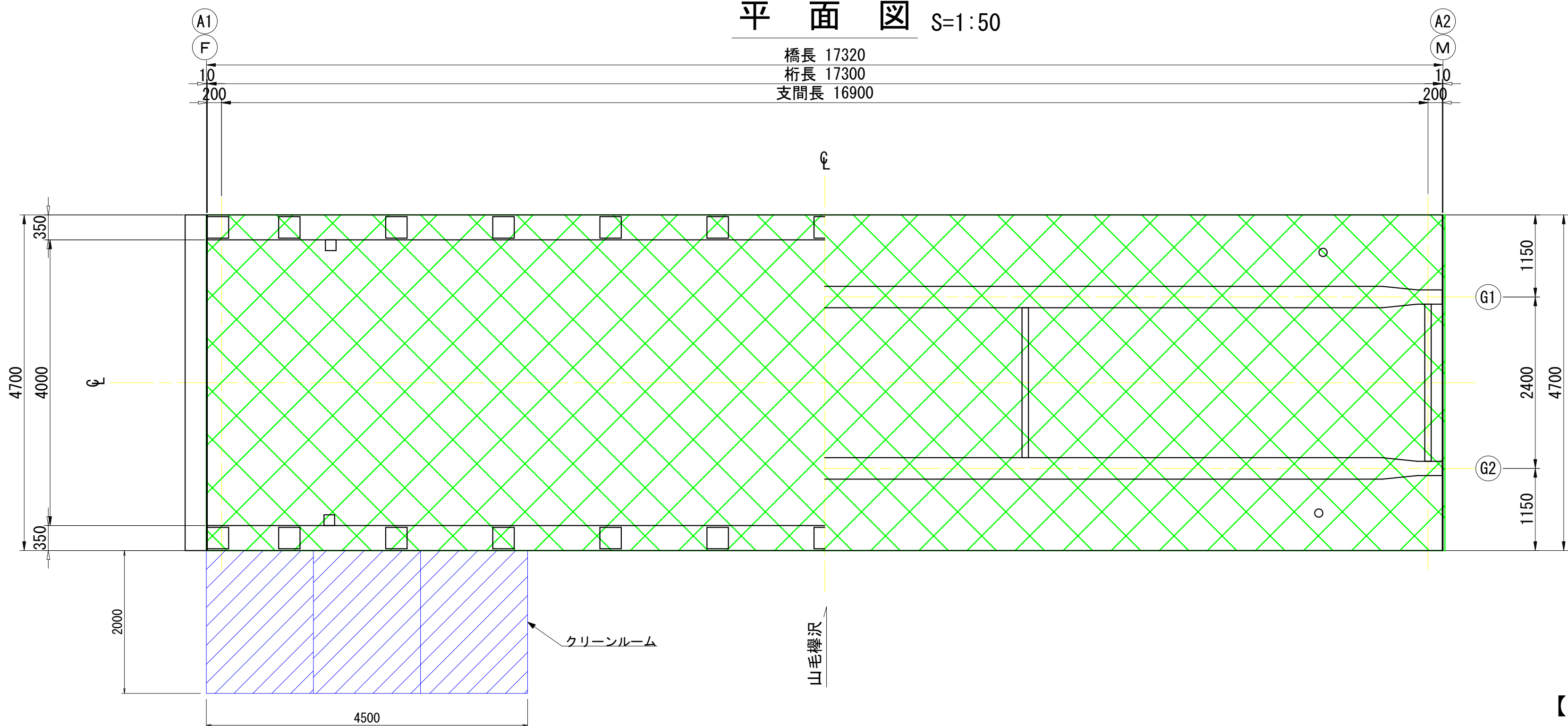
工事名	8林道工第1号 林道中之岐線藤原沢橋及び山毛櫟沢橋PCR含有塗膜塗替工事		
図面名	山毛櫟沢橋 補修図その3 (塗装塗替工)		
作成年月日	令和 7 年 2 月		
縮 尺	図 示	図面番号	8 /10
会社名			
事業者名	魚沼市産業経済部農林整備課		

山毛櫟沢橋 仮設図その１（参考）
(足場工)

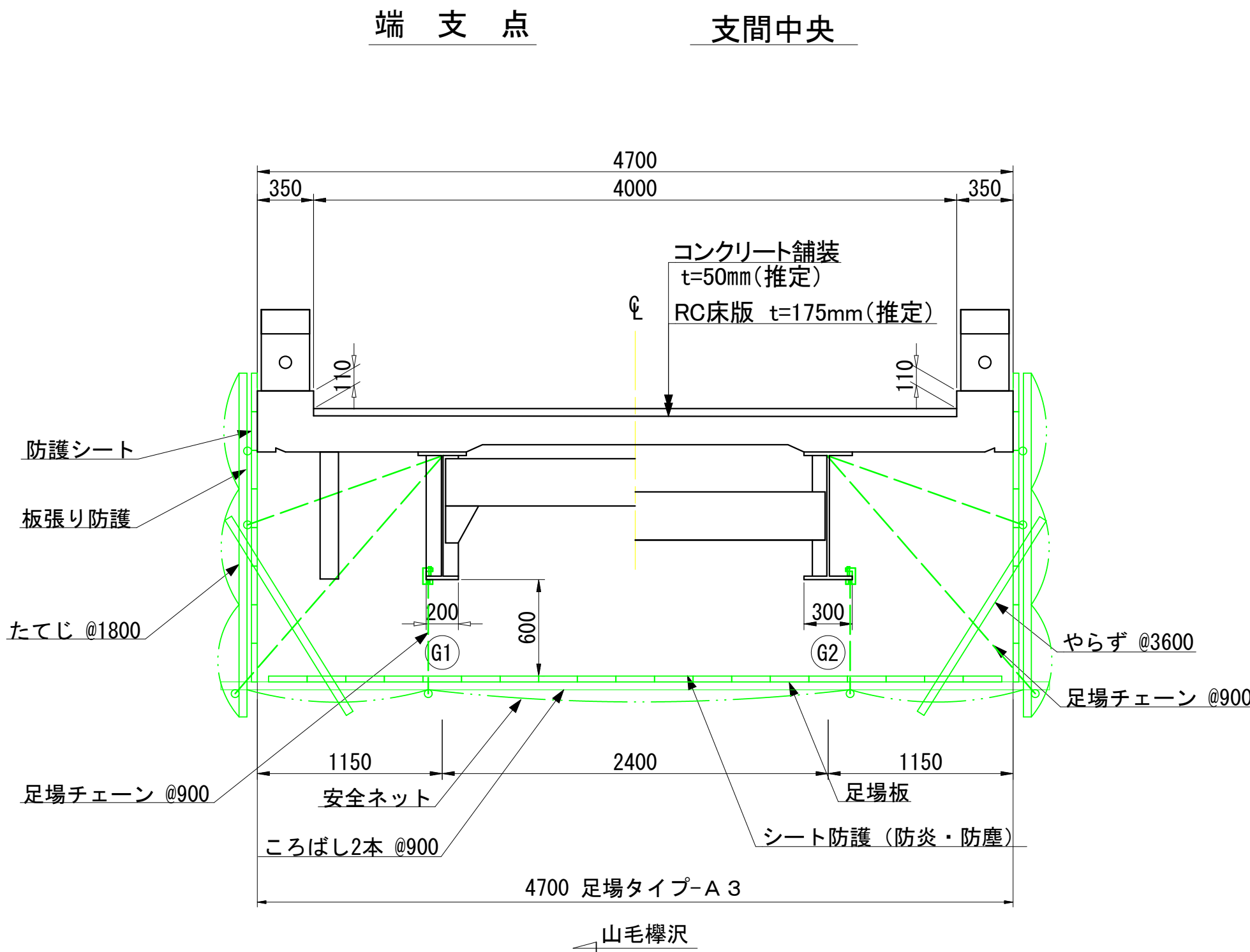
側 面 図 S=1:50



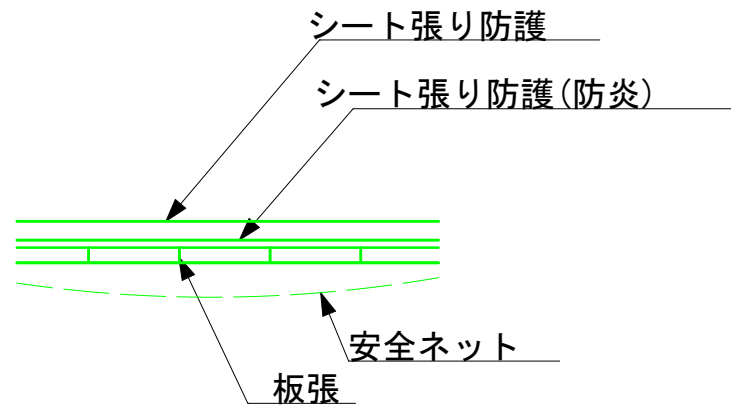
平 面 図 S=1:50



断 面 図 S=1:30



吊り足場詳細図 S=FREE



足場面積

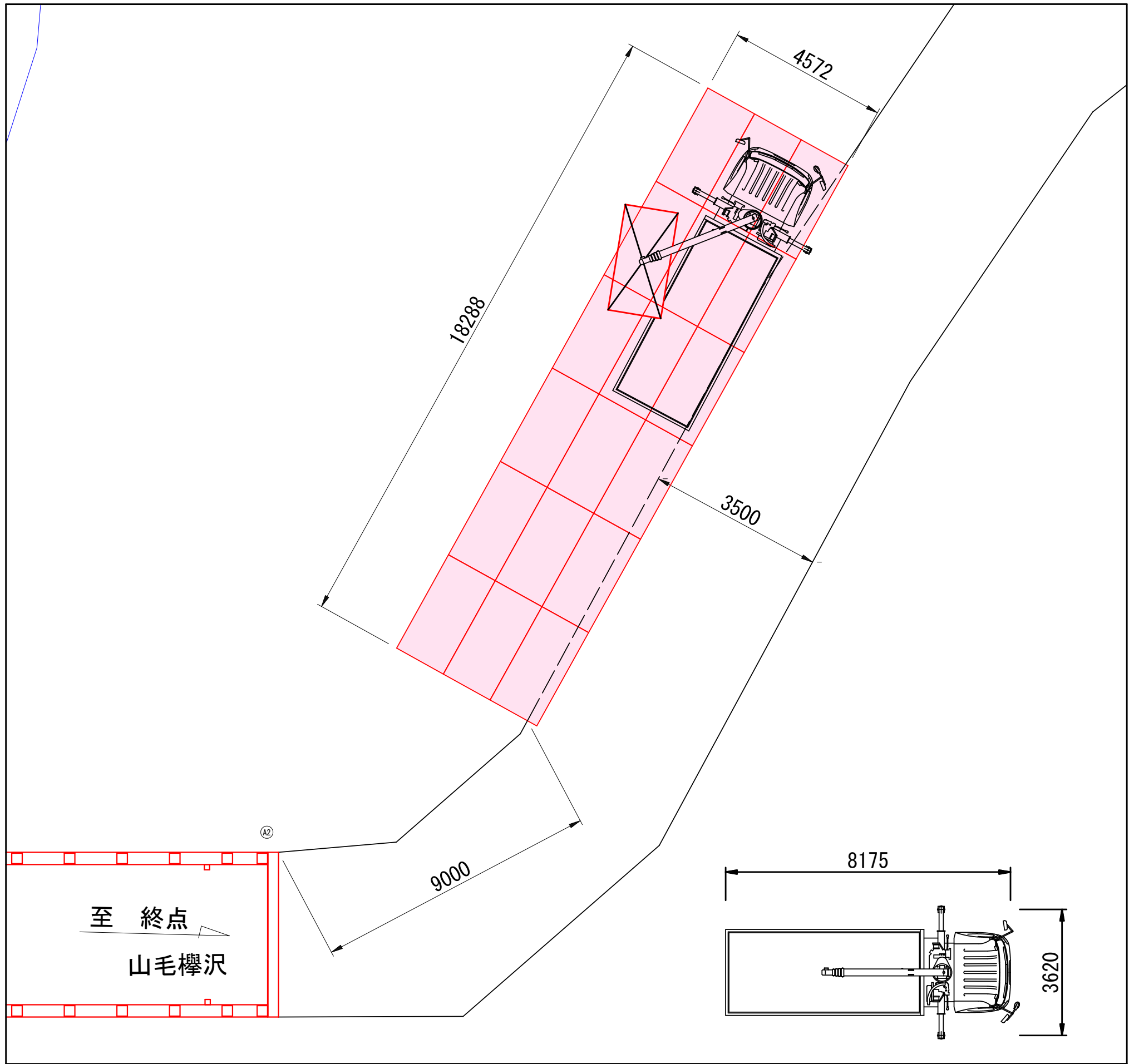
項 目	算 出 式	面 積
タイプ-A3 吊足場	17.320m×4.700m	81.40 m ²
床面シート張り防護	17.320m×4.700m	81.40 m ²
タイプ-B 朝顔 (両側)	17.320m×4.700m	81.40 m ²
板張り防護	17.320m×4.700m	81.40 m ²
シート張り防護	17.320m×4.700m	81.40 m ²
プラスト養生シート	17.320m×4.700m	81.40 m ²

【注記】・図面上の寸法・形状は既存資料および現地計測から作図したものである。
・施工時にあたっては現地再計測を行い再度確認を行うこと。

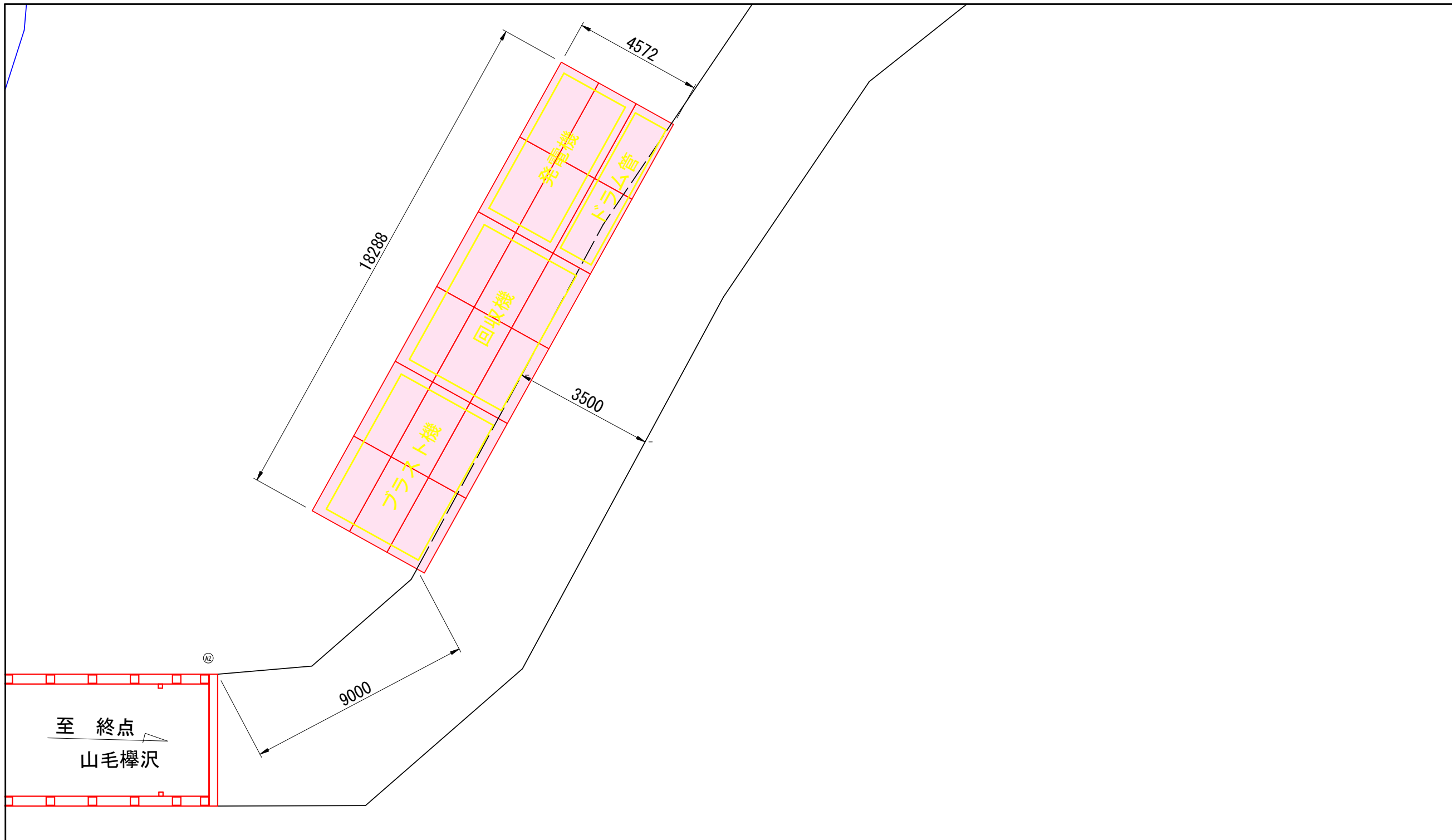
工事名	8林道工第1号 林道中之岐線橋原沢橋及び山毛櫟沢橋PCR含有塗膜塗替工事		
図面名	山毛櫟沢橋 仮設図その１（参考） (足場工)		
作成年月日	令和 7 年 2 月		
縮 尺	図 示	図面番号	9 / 10
会社名			
事業者名	魚沼市産業経済部農林整備課		

山毛櫟沢橋 仮設図その2（参考）
（施工ヤード）

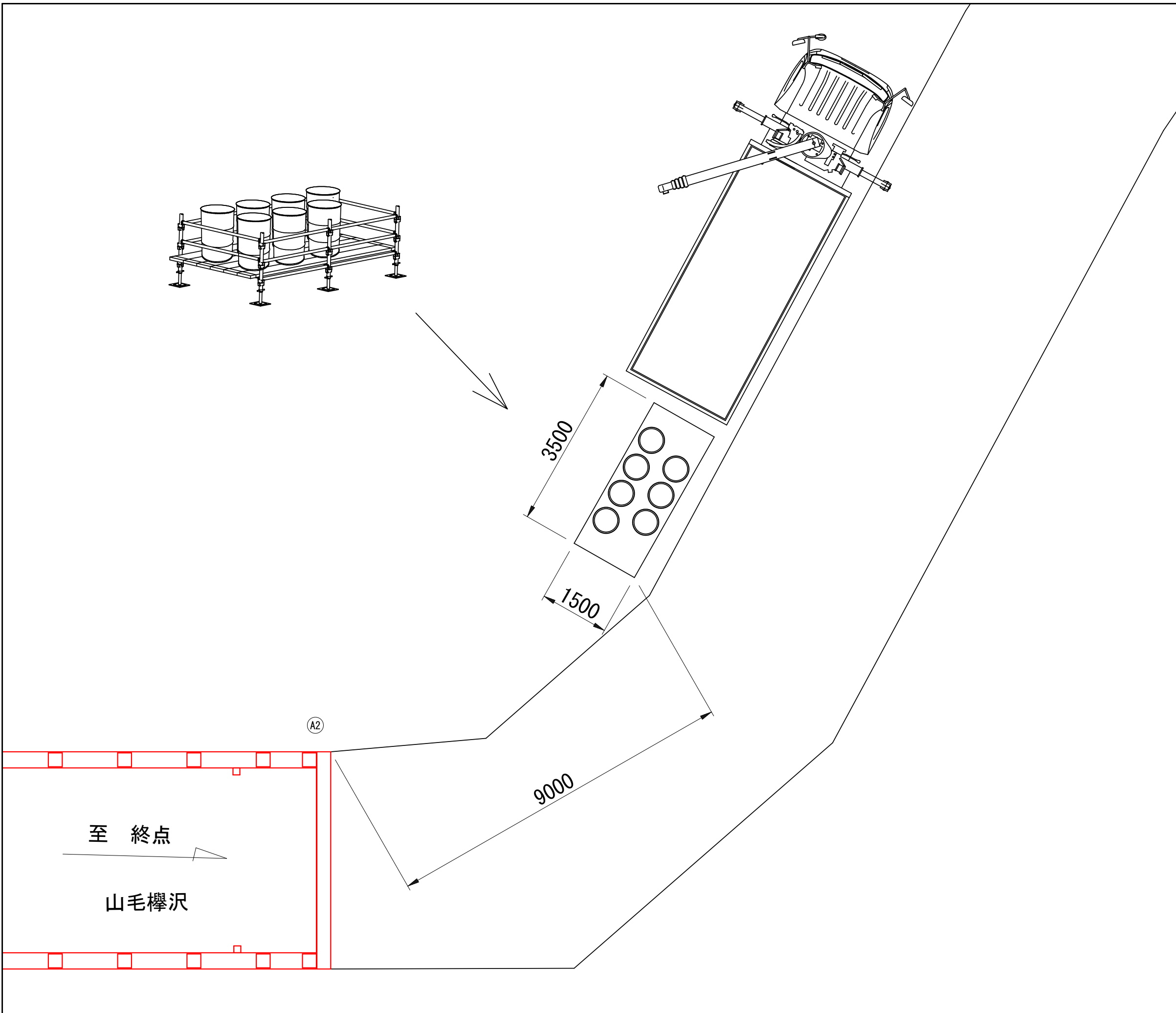
Step1：敷鉄板敷設



Step2：ブラストマシン配置



Step3：回収およびドラム管配置



数量表

項 目	面積（㎡）	枚 数	重量（t）
敷鉄板（22×1524×3048）	83.6	18 枚	14.4

項 目	面 積
仮置き場	5.25掛㎡

【注記】・図面上の寸法・形状は既存資料および現地計測から作図したものである。
・施工時にあたっては現地再計測を行い再度確認を行うこと。

工事名	8林道工第1号 林道中之岐線橋原沢橋及び山毛櫟沢橋PCR含有塗膜塗替工事		
図面名	山毛櫟沢橋 仮設図その2（参考） （施工ヤード）		
作成年月日	令和 7 年 2 月		
縮 尺	図 示	図面番号	10/10
会社名			
事業者名	魚沼市産業経済部農林整備課		